

## すくすくファイルの改訂について

### 1. すくすくファイルとは・・・

- 平成 23 年度に「静岡県発達障害者支援体制整備検討委員会」で作成された  
目的：子どもが生まれてからの発達と成長を記録できるファイル
- 平成 25 年度に活用状況の調査を行い、課題を検討
- 平成 27 年度に改訂を行い、必要な親子が活用できるように当初は各保健福祉センターで配布していたが、認定こども園、特別支援教育センター等に配置場所を広げた

### 2. 関係機関とすくすくファイル

- 教育機関では、すくすくファイルの情報を「個別の教育支援計画」の作成に活用している

#### 個別の支援計画について

「個別の支援計画」は支援を必要とする児童生徒の一人一人のニーズを正確に把握し、教育の視点から適切に対応していくという考えのもと、長期的な視点で幼児期から学校卒業後までを通して一貫して的確な教育的支援を行うことを目的とします。

また、この教育支援は、教育のみならず、福祉、医療、労働等の様々な側面からの取組が必要であり、関係機関、関係部局の密接な連携協力を確保することが不可欠です。他分野で同様の視点から個別の支援計画が作成される場合は、教育的支援を行うに当たり同計画を活用することを含め教育と他分野との一体となった対応が確保されることが重要です。

平成 15 年 3 月 文部科学省「今後の特別支援教育の在り方について（最終報告）」より一部引用

### 3. 改訂について

- 平成 27 年度以降見直しされていない
- 現場から「もっと使いやすくしたい！」との声がある
- 特別支援教育センターの教育支援部会で「すくすくファイル」の改訂が議題になっている
  - ① 【P3】フェイスシートの情報をもっと充実してほしい(1 ページにまとめてほしい)
  - ② 【P9】サポートの内容とそれによる本人の反応も記入できるようにしてほしい
  - ③ 【P14】学齢期の様子は 6 年間の経過がわかると良い
  - ④ 【P21】何歳頃に何を書くべきか例示してほしい



令和 2 年度へ向けて…

教育機関や保健センター職員等の支援者や当事者の声を反映し、関係機関の縦横のつながりをさらに円滑にできる共通ツールとなるよう、教育機関や福祉サービス事業所等と協力し、改訂に向けて検討したい。